



2025年4月3日

各位

会社名 三菱商事株式会社  
代表者名 代表取締役 社長 中西 勝也  
(コード:8058、東証プライム)  
問合せ先 広報部 報道チームリーダー  
平山 康司 (03-3210-2171)

### 2025年度の業績見通し及び株主還元に関するお知らせ

当社は本日、2025年度の業績並びに配当の見通し、及び自己株式の取得を決議いたしましたので、お知らせいたします。詳細につきましては、添付資料をご覧ください。

なお、自己株式の取得につきましては、本日適時開示いたしました「自己株式の取得並びに自己株式の公開買付けおよび市場買付け、並びに自己株式の消却に関するお知らせ」をご参照ください。

以上

# 2025年度 業績見通し・株主還元

2025年4月3日

三菱商事株式会社

社長 中西 勝也

- 過去10年を振り返ると資源価格等による変動はあるが、稼ぐ力は着実に伸びており、営業収益CFの水準も一段向上している。
- 2025年度は資源価格の影響はあるものの、非資源事業の伸長により2024年度と略同等の営業収益CF水準となる見通し。
- 2025年度の株主還元は、自己株式取得1兆円（詳細次頁）に加え、一株当たり110円の配当（前年度比+10円の増配）を予定。

## 25年度見通し

営業収益  
キャッシュフロー

9,000億円

〔 連結純利益：7,000億円\* 〕

\*内、資産回転型事業(不動産・電力)を除く、資産・事業リサイクル  
関連損益、特殊要因 700億円

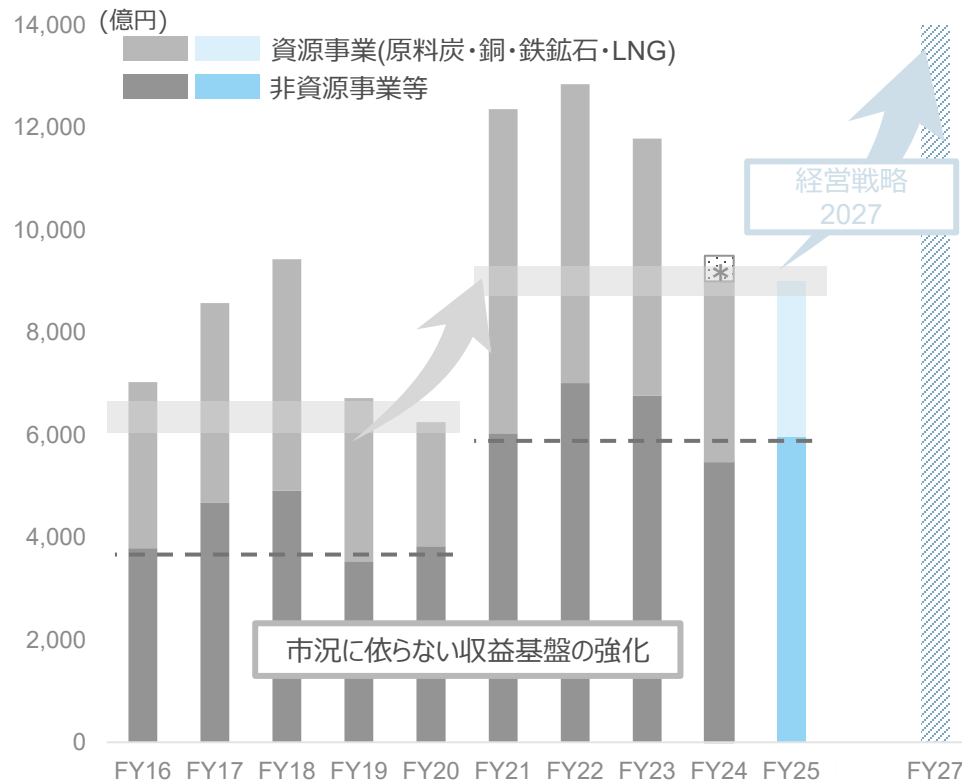
株主還元

配当 一株当たり**110円**  
(前年度比+10円)

自己株式取得 **1.0兆円**

〔 中期経営戦略2024の還元後フリーCF  
0.4兆円を原資とする還元含む 〕

## 営業収益キャッシュフロー推移



(注1) 為替の前提は期中平均レート145円/US\$としております。

(注2) セグメント別の見通し及びその他詳細については5月2日に公表予定です。

\*FY24中に売却した事業のCF、及び事業再編の影響

## 自己株式取得の目的

- 「中期経営戦略2024」期間における還元後フリー・キャッシュフローを株主還元配分することに加え、資本効率向上の観点から総額1兆円の自己株式取得を実行することとしたもの。
- 今回の自己株式取得後も、当社のNet DERは上限目処0.6倍を下回る見通しであり、十分な財務健全性を維持できることから、成長戦略の実現に向けた規律ある投資についても、25年度以降に創出するキャッシュ・フローや、財務レバレッジを活用しながら、引き続き積極的に検討していく。
- なお、取得総額1兆円のうち、2,300億円は公開買付（自己株TOB）によって実行する。これは、コーポレートガバナンスの取組みが本格化する中、政策保有株主による当社株式の売却への適切な対応策を検討していた過程で、一部株主より売却意向が示されたことを受け、実行に至ったもの。

## 自己株式取得の方法

	公開買付（自己株TOB）	市場買付
取得金額	取得総額 1兆円	
	2,300億円 （上限）	7,700億円 （取得総額から公開買付実行額を除いた金額）
取得期間	（公開買付期間） 2025年4月4日～2025年5月2日 （結果公表日） 2025年5月3日	2025年5月7日～2026年3月31日
取得価格	（公開買付価格） 1株当たり2,291円	市場価格に応じて変動



(将来に関する記述等についてのご注意)

- 本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。
- また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報、及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行っていただきますようお願いします。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

(本資料における留意点について)

- 本資料における「連結純利益」は、非支配持分を除く、当社の所有者に帰属する当期純利益の金額を表示しています。